

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 効果検証結果一覧

No	事業名	事業概要	対 象	実 績	成果目標	効果・検証	総事業費 (円)	交付金 充当額(円)	事業期間	
									開始日	完了日
1	行政手続等における書面規制、押印、対面規制の見直し支援業務	新型コロナウイルス感染症のまん延防止、及び行政サービスの効率的な提供のため、行政手続について、書面規制、押印、対面規制の見直しを行う。	和木町	○押印廃止等に係り条例・規則等 177件を改正		条例・規則等の改正により押印廃止が進み、対面申請の機会減少による新型コロナウイルス蔓延防止体制が構築できた。	2,420,000	2,420,000	R3.7.1	R4.3.31
2	指定管理者支援事業	新型コロナウイルス感染拡大の影響で収入の減少した指定管理者を支援する。(支援の上限100万円)	指定管理者	○支援事業者数 1事業者		利用者減少により、指定管理で委託している施設関連の収入が減少している指定管理者を支援することができた。	1,000,000	1,000,000	R3.10.1	R4.1.31
3	電動自転車購入事業	脱炭素社会を促進するとともに、公用車での移動による職員の3密を回避するため電動自転車を購入し、町職員の町内での移動に活用する。	和木町	○電動アシスト自転車 3台		ガソリン及び軽油の使用料を削減することができた。 令和2年度 5,629.1ℓ 令和3年度 5,407.7ℓ	356,400	356,400	R3.6.17	R3.7.30
4	避難所管理用パソコン導入事業	新型コロナウイルス感染症対応の避難所運営を安定的に行うためパソコンを導入し、消毒品等の備蓄品の管理やコロナ禍における避難所の設営に用いる。	和木町	○管理用ノートパソコン 1台		令和4年台風第14号の到来に備えて、早期避難所を設営したが、その時に消毒品等の備蓄品の管理を行ったほか、避難所と本部との連絡手段として活用できた。	149,985	149,985	R3.6.17	R3.7.7
5	WEB会議用パソコン購入事業	新型コロナウイルス感染拡大防止対策としてWeb会議用パソコンを購入する。	和木町	○WEB会議用ノートパソコン(周辺機器を含む) 2台		Web会議システムの導入により、感染リスクのない状態で外部や遠方の相手との会議等が実施可能となった。	245,300	245,300	R3.7.27	R3.9.6
6	CATV情報発信強化事業	新型コロナウイルスに関する各種情報や河川水位情報、防災情報、避難情報等を放送している町のCATV放送関連機器を更新し、情報発信の強化を図る。	和木町	○CATV情報発信強化機器を更新		地デジ多重化設備を更新することにより、新型コロナウイルス感染症の情報や、災害情報などをCATV行政チャンネルを通じて確実かつ安定的に情報発信することが可能となった。	15,695,780	13,806,811	R3.8.10	R4.3.8
7	(岩国地区消防組合)救急車へのオゾン発生装置設置事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、救急隊員等の安全対策のため、救急車にオゾン発生装置を設置し、新型コロナウイルス等を不活化する。	岩国地区消防組合	○救急車のオゾン発生装置 1台		オゾン発生装置により救急車内の空気が清潔に保たれて、救急隊員の安全を確保することができたほか、新型コロナウイルス感染者の緊急輸送を円滑に行うことができた。	230,977	230,977	R3.6.17	R3.12.10

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 効果検証結果一覧

No	事業名	事業概要	対 象	実 績	成果目標	効果・検証	総事業費 (円)	交付金 充当額(円)	事業期間	
									開始日	完了日
8	地域応援商品券発行事業	新型コロナウイルス感染症で大きな影響を受けている町内経済の回復を図るため、プレミアム商品券を発売する。 1セット(1,000円×10枚)を5,000円で販売。	令和3年6月末現在、町に住民登録がある世帯	○販売件数 1,872世帯、18,720,000円 ○商品券使用実績 18,496枚、18,496,000円		町内の飲食店や小売店、サービス業など、多様な業種で取り扱いを可能とすることで、消費を喚起し町内経済活性化の一助となった。	11,890,868	11,890,868	R3.6.17	R4.3.7
9	窓口改善事業	窓口の飛沫拡散防止や三密防止のため、パーテーションや、消毒が簡単にできる椅子を設置することで、密接や密集を気にせず、ゆっくりとくつろげる空間をつくる。	役場庁舎	○パーテーション(1,232×1,800) 1枚 ○パーテーション(800×1,800) 1枚 ○椅子(耐アルコールレザー) 18脚		窓口へのパーテーション設置や、消毒可能な椅子を設置することにより、窓口での感染者数を0人とすることができた。	532,400	532,400	R3.7.27	R3.10.20
10	妊産期特別定額給付金交付事業	新型コロナウイルス感染症の影響下で、経済的な負担とともに精神的な不安を感じながら新たに子どもを授かった保護者に対して、感染症対策への活用や安心して子育てをしていただくため、10万円を支給する。	令和3年度に町から母子健康手帳の交付を受けた者で、令和2年度和木町妊産期特別給付金の給付を受けていない者	○給付件数 58件		新型コロナウイルス感染症拡大防止対策下、胎児の安定した成長及び出生した子を祝福し、健全な育ちを支援する一助となった。	5,800,000	5,800,000	R3.4.1	R4.3.31
11	相談室環境整備事業	来庁相談会場のプライバシーを確保しつつ三密を防止するため、パーテーションを設置し、相談会場の椅子・机を消毒可能なものに更新し、感染防止対策を行う。	役場庁舎	○テーブル 1枚 ○椅子 6脚 ○パーテーション 6枚 ○ドアクローザー 2箇所		相談会場を増設することで、分散して対応することが可能となり、相談時の感染者数を0人とすることができた。	656,810	656,810	R3.7.27	R3.9.15
12	Web会議システム導入事業	新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、Web会議システムを導入する。	町議会	○WEB会議用ノートパソコン(周辺機器を含む) 1台		Web会議システムの導入により、感染リスクのない状態で外部や遠方の相手との会議・視察研修等が実施可能となった。	216,590	216,590	R3.6.22	R3.7.6
13	小中学生臨時通学バス運行事業	小中学生が通常とは異なる時刻で登下校する際に、各学校が臨時便バスを手配するが、乗車人数の過多が見込まれる日について、車内の密集を避けるためバスを増便する。	和木小・中学校	○臨時バス運行回数 23回		小・中学生が同時に乗車する時間帯など、乗車人数の過多が見込まれる日にバスを増便することで、車内の密集を避けることで感染を防止し、児童生徒ともに、安全で円滑な登下校をすることができた。	151,800	151,800	R3.4.1	R4.3.16
14	小学校教育振興事業	新型コロナウイルス感染拡大防止対策として密を避けるため、6年修学旅行・5年グリーンスクール・5年社会見学・4年音楽祭のバスを1台づつ増便する。	和木小学校	○バス増便 ・修学旅行 1台 ・グリーンスクール 1台 ・社会見学 1台		各行事とも欠席者はなく、また旅行中や行事後に発熱した者は出なかったため、密防止に大きく寄与し感染防止につながった。	451,000	451,000	R3.9.27	R3.12.11

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 効果検証結果一覧

No	事業名	事業概要	対 象	実 績	成果目標	効果・検証	総事業費 (円)	交付金 充当額(円)	事業期間	
									開始日	完了日
15	小学校教育振興事業	新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、学校が休校となった場合のオンライン学習を可能とするGIGAスクール構想に必要なタブレット端末に保護フィルムを張り付ける。	和木小学校	○液晶保護フィルム貼付 448台		タブレット端末の液晶画面の保護ができ、画面の破損防止に役立っている。学校が休校となり、持ち帰る際も破損防止に効果的である。	975,744	975,744	R3.5.14	R3.7.5
16	小学校教育振興事業	新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、学校が休校となった場合のオンライン学習を可能とするGIGAスクール構想に必要なタブレット端末のタッチペンを購入する。	和木小学校	○タッチペン購入 448本		学校が休校になり、タブレット端末を持ち帰る際に、タッチペンが利用できるようになり、効果的な活用ができるようになった。	172,480	172,480	R3.5.14	R3.6.10
17	小学校教育振興事業	新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、学校が休校となった場合のオンライン学習を可能とするGIGAスクール構想に必要なタブレット端末に学習ソフトを導入する。	和木小学校	○タブレット学習ソフト導入 426台		学校が休校になり、タブレット端末を持ち帰る際の必要な家庭学習のツールを整備することができた。	773,190	773,190	R3.5.24	R3.7.30
18	学校保健特別対策事業 費補助金	中学校における学校教育活動継続支援に係る事業を行うもの(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業)	和木中学校	○和木中学校における感染症予防物品の購入を支援。		サーキュレーター等の購入により、「教室内の空気を循環」、「校内に入る際、手を使わずに手指消毒」、「効率的に衛生環境をつくる等」により感染症予防に大きく寄与した。	402,300	202,300	R3.6.30	R3.7.20
19	中学校教育振興事業	新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、学校が休校となった場合の遠隔・オンライン学習等を行うための必要な教材の整備を行う。	和木中学校	○タブレット学習ソフト導入 200台		タブレット端末を持ち帰る際に、必要な家庭学習のツールを整備することができた。	363,000	363,000	R3.5.24	R3.7.15
20	中学校教育振興事業	①新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、学校が休校となった場合のオンライン学習を可能とするGIGAスクール構想に必要なタブレット端末のタッチペンを購入する。	和木中学校	○タッチペン購入 218本		タブレット端末を持ち帰る際に、家庭学習でもタッチペンを利用できるようになり、端末の利用がスムーズとなった。	179,850	179,850	R3.5.14	R3.6.30
21	中学校教育振興事業	新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、学校が休校となった場合のオンライン学習を可能とするGIGAスクール構想に必要なタブレット端末に保護フィルムを張り付ける。	和木中学校	○液晶保護フィルム貼付 218台		タブレット端末の液晶画面の保護ができ、画面の破損防止に役立っている。学校が休校となり、持ち帰る際も破損防止に効果的である。	474,804	474,804	R3.5.14	R3.7.5

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 効果検証結果一覧

No	事業名	事業概要	対 象	実 績	成果目標	効果・検証	総事業費 (円)	交付金 充当額(円)	事業期間	
									開始日	完了日
22	中学校教育振興事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止予防の観点からソーシャルディスタンスを確保するために、電子黒板に映写することで授業を行う。	和木中学校	○指導者用デジタル教科書理科(1～3年)、数学(1～3年)、国語(1～3年)、書写(1～3年)、技術、家庭家		デジタル教科書を利用することにより、電子黒板を使用した授業に活用することができた。 また、生徒の密を回避することができた。	759,220	759,220	R3.5.20	R3.7.5
23	中学校教育振興事業	新型コロナウイルス感染防止のため、修学旅行、校外学習のバスを各行事ごとに1台借り上げ、感染予防として児童、生徒の密集を避け、安全に学習を行うための支援を行う。	和木中学校	○バス増便 ・修学旅行 1台 ・グリーンスクール 1台		校外学習の移動について密を防止することができた。	544,500	544,500	R3.5.26	R3.11.3
24	園外保育の密回避のためのバス借り上げ事業	新型コロナウイルス感染防止のため、園外保育バスを各園外保育ごとに1台借り上げ、感染予防として園児の密集を避け、安全に教育、保育活動を行うための支援をする。	和木こども園	○バス増便 ・蜂ヶ峯(町内保育) 4台 ・町外保育 2台		園外保育行事ごとにバスが1台増えたことで座席に余裕があり、感染予防として園児の密集を避け、安全に教育保育活動ができた。また、各クラスごとのバス利用で、感染経路を早くつかみ、その後の対応がスムーズに行うことができた。	165,000	165,000	R3.10.18	R4.3.18
25	避難所環境整備事業	避難所に指定されているこども園において、コロナ禍における災害発生時の避難所として感染症対策及び感染拡大防止等で、安心できる環境作りをする。	和木こども園	○大型テント 2張 ○0歳児用避難車 1台 ○冷凍庫 1台		避難所として、災害時を想定し、感染拡大防止等で安心できる避難計画を策定することができた。	559,891	559,891	R3.6.14	R3.8.31
26	飛沫防止パネル設置事業	窓口の飛沫拡散防止のため、コミュニティセンター3ヶ所(図書館2ヶ所、分館窓口各1ヶ所)に飛沫防止パネルを設置する。	総合コミュニティセンター、瀬田分館、関ヶ浜分館	○飛沫防止パネル 3枚		窓口に飛沫防止パネルを設置することで、飛沫感染リスクの低減につながった。	99,550	99,550	R3.7.2	R3.7.30
27	総合コミュニティセンターシャワー設置事業	コロナ禍において、災害発生時に町内で最初の避難所となる総合コミュニティセンターに、被災者の衛生管理を図るため、シャワー施設を整備する。	総合コミュニティセンター	○総合コミュニティセンターにシャワー施設を整備		令和4年度に1回、3日間避難所を開設したが、短期間のため利用者はいなかった。 定期的に点検やテスト運転をして、非常時に使えるように細心の注意を払って維持管理を行っている。	1,485,000	1,485,000	R3.11.4	R4.3.24
28	新型コロナウイルス感染症予防対策事業	新型コロナウイルス感染予防対策として、調理場の換気を行えるよう、網を細かいものに変更し、網戸の隙間からの虫の侵入を防ぐ措置を行って、常時換気出来る状態にする。	給食センター	○網戸張替え ○網戸隙間補修		細かい目の網戸を設置することにより調理場内の虫の侵入を抑えたうえで、換気が効果的にできている。	86,900	86,900	R3.8.2	R3.8.23

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 効果検証結果一覧

No	事業名	事業概要	対 象	実 績	成果目標	効果・検証	総事業費 (円)	交付金 充当額(円)	事業期間	
									開始日	完了日
29	中小企業事業継続応援 給付金事業	長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、売 り上げの減少が大きい事業者に対し、事業継続を支援 するための支援金を給付する。	中小企業者等で、令和3年1月 から6月の間で、新型コロナウ イルス感染症拡大の影響によ り、前年又は前々年の同比 で事業収入が30%以上減少し た月が存在する事業者	○支給件数 39件		新型コロナウイルス感染症の影響を受 けた町内中小企業事業者等の資金繰り の一助となった。	3,900,000	3,000,000	R3.11.1	R4.3.7
30	公式ホームページSNS 連携事業	町ホームページをLINE、Facebookと連携することで、新 型コロナウイルスに関する各種情報等を配信する際の 事務効率の向上を図るとともに、町民自己所有のモバ イル端末に情報を随時通知することで情報発信の強化を 図る。	和木町	○町公式ホームページとLINE及び Facebookを連携し、SNS登録者へ情報 をプッシュ通知する体制を整備した。	新型コロナウイルス関連情報のSNS連 携率を80%以上とする。	町ホームページとSNSの連携及び、 LINEトーク画面のメニューから町ホーム ページの新型コロナウイルス情報へ直 接誘導できる仕組みの整備など、情報 発信強化につながっている。 なお、業務が年度末に完了したため、 実施年度のSNS連携率の実績はない。	363,000	363,000	R4.2.2	R4.3.31
31	感染症対策に伴う避難 物資の輸送・管理	新型コロナウイルス感染対策(三密防止)から、複数開 設した避難所の高層階への階段からの物資輸送を容易 にするための階段昇降機、感染症対策により拡大した備 蓄品目、数量を管理するための重量ラック(棚)を整備す る。	和木町	○階段昇降機 2台 ○重量ラック 2台	重量物搬送、支援物資の収納・管理に より、職員・支援者等の負担軽減、避難 者等との接触機会の減少により、導入 前より2倍の感染抑止効果を目指すと する。	階段昇降機導入により、電源喪失時又 はエレベータ未設置の避難施設内での 階段による重量物運搬が単独で行う事 が出来、運搬作業間の感染防止に効果 を発揮した。 重量ラック設置により、避難物品保管 庫内の空間を有効利用し、避難用物資 を少人数で配布及び管理が出来、感染 防止に効果を発揮した。	107,600	107,600	R4.2.28	R4.3.4
32	庁舎1階感染予防対策 事業	新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、飛沫拡散 防止のためのパーテーション等を設置する。	役場庁舎	○パーテーション 3枚 ○サイドパーテーション 1枚 ○アコーディオンスクリーン 1枚	パーテーションの活用で飛沫感染リスク を低減し、、窓口での新規感染者数を10 人以下に抑える。	パーテーションの設置により、窓口での 感染者数を0人とすることができた。	133,980	133,980	R4.2.10	R4.3.4
33	和木町子育て応援給付 金給付事業	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、子育て世帯 に対する生活支援の一環として令和3年度子育て世帯等 臨時特別支援事業の対象となっていない者に給付措置 を実施する。	18歳未満の児童の保護者で、 令和2年中所得が児童手当の 所得限度額を超える者	○支給件数 30件(支給対象児童49人)	対象となる子育て世帯に対し、100%の 給付を目標とする。	対象世帯すべてに給付金を支給するこ とができ、新型コロナウイルス感染症の 影響を受けた子育て世帯の生活の一助 となった。	4,900,000	4,900,000	R4.2.1	R4.3.31
34	3密防止対策用備品購 入事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として必要な物 品を整備する。	和木こども園	○折り畳机 4台 ○パーテーション 6枚	空間整備により、感染リスクを低減し、 和木こども園内での感染者数を3人以 下に抑える。	折りたたみ機の購入で3密を避けた会議 等ができている。更にはパーテーション の活用によって飛沫感染をはじめとした 感染防止対策が充実し、園内での感染 者数を3人以下に抑えることができた。	244,750	244,750	R4.2.14	R4.3.10
35	学校保健特別対策事業 費補助金	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策としてアルコー ル消毒液を購入するもの。	和木小学校	○アルコール消毒液 20本	アルコール消毒液による手指消毒の徹 底により、和木小学校内での感染者数 を5人以下に抑える。	事業開始後学校内でのクラスターや集 団感染は0件である。また、1クラス内の 同時期の感染を5人以下に抑えることが できたので、アルコールによる手指消毒 は感染拡大に大きく寄与したものである と思われる。	308,000	154,000	R3.12.27	R4.2.3

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 効果検証結果一覧

No	事業名	事業概要	対 象	実 績	成果目標	効果・検証	総事業費 (円)	交付金 充当額(円)	事業期間	
									開始日	完了日
36	避難所エアコン取替工事	コロナ禍で災害発生時における避難所となる瀬田4丁目集会所の空調が機能低下しているが、避難時および日常での集会所の利用の際に、換気を頻繁に行いつつ適切な室温管理を行う必要があることから、空調機の取替えを行う。	瀬田4丁目集会所	○空調機取替 2台	空調機設置による空間整備により、当該施設における新規感染者数を10人以内に抑える。	空調機の取替えによる機能向上により、換気を行いつつ活用できるようになったことから、本施設における感染者数を0人とすることができた。	1,257,300	1,257,300	R4.1.31	R4.3.10
37	公立学校情報機器整備費補助金	(家庭学習のための通信機器整備支援事業) コロナ禍において学校が休校となった場合等のタブレット端末の持ち帰り学習を実施するにあたり、Wi-Fi環境がない家庭への貸出用としてモバイルWi-Fiルーター本体を購入するもの。	和木小学校、和木中学校の保護者	○モバイルWi-Fiルーター 40台	休校時等の家庭学習支援につなげる。 機器貸出台数の目標を30台以上とする。	機器の整備ができたことにより、通信手段がない家庭においても、最低限の費用で整備を行うことができる環境が整った。なお、長期の休校がなかったため、持ち帰り実績はない。	484,000	84,000	R4.1.19	R4.3.17
							58,537,969	54,995,000		